

教育の現場での最近の話題はもっぱら新しい大学入試に関してです。無理もありません。長年続いてきたセンター試験、共通一次の時から数えれば40年にも渡って実施されてきた入試制度が大きく変わろうとしているのですから。これは世の中が変わっていく中、教育だけ旧態依然としているわけには行かず変わらざるを得ない必然だと言えます。今、世の中では大きな社会変化が起きています。グローバル化の進行、AI(人工知能)やIoT

(モノのインターネット)の進化や普及により社会はかつてない勢いで変化しています。当然その社会変化に対応して仕事の内容も変わります。仕事が変われば企業や社会が求める人材も変わります。それを受けて大学も育てる人物像も変わります。そのため大学の入試も変わらざるを得ないのです。これまでの「何を知っているか」という知識の量だけ問われるのではなく、「学んだ知識をどう使ったら問題を解決できるか」を問われます。そしてそのために高校3年間でどのような学びや活動をしてきたかなど、今まで以上に学びの履歴が問われそうです。

整理してみたいと思います。ポイントは2つあります。1つめは「学力の3つの要素」が高校生活全体で評価されます。学力の3つの要素とは「主体性をもって協働的に学ぶ態度」「知識の深い理解」「思考力・判断力・表現力」です。従来は主にいわゆる「インプット」(どれだけ知っているか)が評価されましたが、これからは「アウトプット」の方により重点が置かれることとなります。また「協働的に」という表現にあるように他者といかにかかわれるかも問われます。2つめは「英語は4技能」が評価されます。今までの英語のテストは「読む」「聞く」「書く」がほとんどでしたが、今後はこれらに加えて「話す」能力も求められます。現在でも一部の大学では民間の資格・検定試験を利用しており、例えばそのスコアを出願資格に用いたり、スコアに応じて加点したりしていますが、新入試でも活用される見込みです。

いろいろ不安はあるでしょう。一年生の保護者の中には「なんで自分の子どもの時から変わっちゃうの」と心の中では恨めしく思っている方もいらっしゃるかもしれません。しかし後ろ向きに考えるのは止めませんか。むしろこれからの社会にあった教育を受けることが出来るのだから良かった、と考えてはいかがでしょう。確かに人付き合いは苦手だけど一人でコツコツと勉強するタイプのお子さんには少し大変な入試制度かもしれません。でもこれからの社会は先ほどの述べたスキルをもった人物を必要とする社会になっていきます。そのためには高校・大学でそのスキルを身に付けておかないといけません。とはいうものの別に特別難しいことをやれというわけではありません。本校は既に新入試に対応した指導が行われています。ですから本校の授業や学校行事、SSH事業などに主体的に取り組めば良いのです。大事なのはどんなことにも受け身的に取り組むのではなく、その活動の意味を考え、積極的に取り組むことです。そうすれば自ずと必要なスキルは身に付いていくはずですよ。

9月までの主な進路行事

「進路シラバス(保護者版)」の各学年欄も御覧ください。

- 5/14(月)~18(金) 中間考査
- 5/19(土) 3年 模試(全統記述)
- 6/13(水)~20(水) 1~3年 保護者懇談会(18(月)~20(水)は4限授業)
- 6/27(水)~7/3(火) 1学期期末考査
- 7/7(土) 1年 模試(進研記述3教科)
2年 第1回西三テスト(進研記述3教科)
- 7/7(土)8(日) 3年 模試(進研記述総合5教科)
- 7/23(月)~8/7(火) 1・2年 夏季補習(校内、7/28、29、8/4、5を除く)
- 7/23(月)~8/10(金) 3年 夏季補習(校内、7/28、29、8/4、5を除く)
- 8/4(土)5(日) 3年 模試(第2回全統マーク模試5教科)
- 8/8(水) 1年 職場訪問研究センター日(9月に訪問結果の発表会)
2年 大学訪問研究、オープンキャンパス参加
- 8月中旬 3年 東大・京大・名大オープン、実戦模試(公開会場、希望者)
- 8/19(日) 2年全統記述模試(公開会場、希望者)
- 8/20(月)~24(金) 3年 夏季補習後半(校内)
- 8/28(火) 1・2年 東大見学会(希望者)
東大生(本校卒業生を含む)との懇談、研究室見学
- 9/1(土) 3年 模試(第2回全統記述2次試験型)
- 9/3 3年 大学入試センター試験受験案内(志願票)配布・記入説明
- 9/22(土) 3年全統論文模試(校内、希望者)
- 9/30(日) 3年 駿台全国模試(公開会場、希望者)



いざ、ナガシマへ



異国気分になりました

1年生

<オリエンテーション合宿>

4月16日から2泊3日の日程で、旭高原少年自然の家にオリエンテーション合宿に行ってきました。様々な研修、野外炊飯、校歌発表会などを通して、クラスの仲間との絆を深めることができました。出発前には不安な顔をしていた生徒たちも、合宿から帰ってくる頃には「西高生」としての自覚を持ち始め、また今後の高校生活に対する自信も得ることができたようでした。<

1学期中間考査>

高校生として最初の定期考査です。高校に見合った学習を早く確立し、万全の準備をして臨んでもらいたいと思います。学年順位やクラス順位に目が行きがちですが、この時期、順位は問題ではありません。一番大切なことは、基礎基本が定着しているか否か、高校の授業に対応した家庭学習ができたか否かです。理解不足の箇所は復習をきちんと行くとともに、次回の考査に向けて学習方法や内容を再点検するようアドバイスをお願いします。

<進研模試>

高校生になって初めての全国模擬試験です。7月7日(土)に国・数・英の3教科を受験します。「習ったはずなのにできない」弱点を把握し、補強する機会にしてもらいたいものです。もちろん全国のライバルと比べて自分の学力がどのくらいであるのかも把握できるので、刺激を受けて今後につなげましょう。



皆で協力しました

2年生

<2年生になっての心構え>

2年生になり、クラスが文理に分かれました。初めて学ぶ科目もあり大変かもしれませんが、スタートダッシュが大切です。先日実施した学習実態調査によると、全体的に学習時間の少ない傾向が見られました。特に休日の学習時間はライバル校との差がつくところです。学年の目標である平日2時間、休日5時間の学習時間を確保するようにしてください。また、部活動では新入生が入部し、2年生中心で活動する体制になっていきます。この他にも、西祭・修学旅行などたくさんありますが、上手に勉強と両立させたいものです。

<遠足へ行ってきました>

4月18日(水)に、リトルワールドへ遠足に行ってきました。天候にも恵まれ、新しいクラスのメンバーで楽しいひとときを過ごすことができ、有意義な時間になったと思います。75回生が一丸となって、残り2年の高校生活を充実したものに高めてほしいです。

<進路春休み課題より>

春休み課題で取り組んだ「大学・学部・学科研究」の発表会を各クラスで行い、友人と調べた内容を意見交換することで、新たな疑問点を発見することができました。身近にライバルが多くいることで、互いに切磋琢磨して伸びていくことができます。高い目標をもち、頑張ってもらいたいものです。

3年生

<遠足>

4月18日(水)に、ナガシマスパーランドへ遠足に行きました。前日から降り続いた雨も出発までには止み、絶好の遠足日和になりました。生徒達は目一杯楽しみ、クラスの仲間と親睦を深めていました。行き帰りのバスの車内は、自己紹介や学校祭の役員決めなどで、終始盛り上がりしていました。ともに受験に向かっていく仲間との絆を確かめることのできた、貴重な1日となりました。

<授業・補習・学校行事への参加>

4月13日(金)の早朝補習から、今年度の補習が始まりました。3年生は、土曜セミナーや週4回に増えた早朝補習に加え、業後自習も実施されます。業後自習は昨年からの取組で、夏までに苦手を克服してもらうことをテーマとしたものです。昨年度以上に補習に主体的に臨み、着実に力を磨きましょう。部活動引退の時期を迎え、中間考査の後には西祭の準備期間も始まり、慌ただしい日々を送ることとなりますが、何事にも妥協することなく、全力で駆け抜けましょう。

<模擬試験の活用を！>

3年生では、昨年度と比べ格段に模擬試験の数が増えます。これまでの記述模試やマーク模試に加え、志望大学の傾向に合わせたオープン・実践模試も実施されます。復習をその度にしっかりと行うことで、苦手を克服することができます。結果がなかなか出なくても、むやみに焦ったり、落ち込んだりする必要はありません。結果を分析し、自分の苦手は何で、どのように克服していくべきなのか、戦略を立てて学習に励みましょう。第一志望校合格、という目標に向けて、是非模擬試験を上手く活用していきましょう。

<課題研究の開始>

SSHの一環で、昨年度に引き続き、3年生でも課題研究を実施します。4月からテーマの設定、仮説の検証などを始め、9月の論文・ポスター発表(文型)、ポスター発表(理型)をそれぞれ目指します。答えのない問いに対して、客観的に考察を重ね、自分なりの結論を導き出すという、大学での学びにも必要となる総合的な知力を、この課題研究を通して身につけて欲しいと思っています。